

第52回造本装幀コンクール 審査員奨励賞 受賞

『the first』（ボンポワンジャパン刊）

「世界で最も美しい本コンクール」2019 栄誉賞 受賞

平素より、ご高配を賜り御礼申し上げます。第52回造本装幀コンクール（2017年出版の書籍が対象）にて、審査員奨励賞を受賞した『the first』が、

「世界で最も美しい本コンクール」2019（ドイツ エディトリアル財団主催）で「**栄誉賞**」を受賞いたしました。

「世界で最も美しい本コンクール（正式名称：Best Book Design from all over the World）」は、各国のブックデザイン賞の入選作品を審査対象に、今回は32か国、約600作品がエントリーされました。日本からは、「第52回造本装幀コンクール」（主催：日本書籍出版協会、日本印刷産業連合会）に入賞した22作品を出品いたしました。今年は、金の活字賞1点、金賞1点、銀賞2点、銅賞5点、栄誉賞5点が選ばれました。

受賞作品を含むすべての出品作品は、本年のライプツィヒ・ブックフェア（開催期間：3月21日～24日）で展示され、3月22日現地時間午後4時から同会場内で授賞式が開催されます。

今回の受賞は、2018年の『くままでのおさらい 特装版』（ビーナイス刊）「銀賞」受賞、2017年の『21世紀スポーツ大事典』（大修館書店刊）「栄誉賞」受賞に続き、日本の出版、印刷、製本業界にとって、たいへん嬉しいニュースです。報道関係者の皆様におかれましては、受賞および「造本装幀コンクール」の周知にご協力賜りますと幸いです。

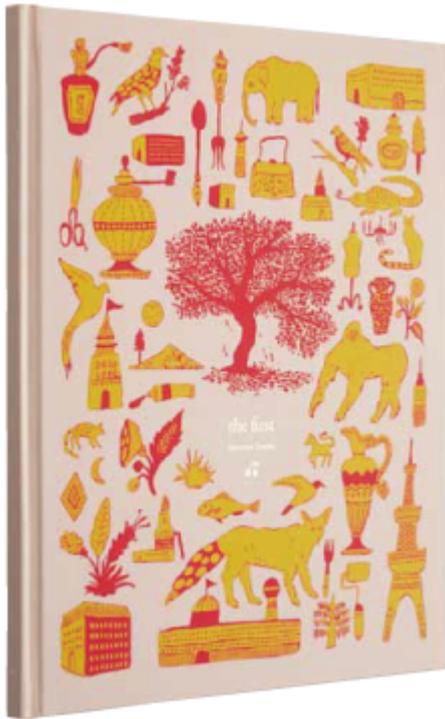
また現在、「第53回造本装幀コンクール」事務局では、5月10日まで作品を募集しています。昨年2018年に出版された書籍を対象とし、本の制作に携わった方であればどなたでも応募が可能です。53回の受賞作品も、次回の「世界で最も美しい本コンクール」へ日本を代表して出品される予定です。審査会ののちは、ライプツィヒブックフェアで展示され、のちの10月にフランクフルトブックフェアで展示を予定しています。なお、当コンクールに出品いただいた作品は、国立国会図書館の「原装保存コレクション」として收藏され、各種展示会等に貸し出しをすることになっています。

【本件に関するお問合せ】

造本装幀コンクール事務局（JPIC）内 大島陽子 zouhon@jpica.or.jp

（一財）出版文化産業振興財団 TEL. 03-5211-7282/FAX. 03-5211-7285

「世界で最も美しい本コンクール 2019」 栄誉賞 受賞 『the first』 作品詳細



『the first』

出版社：ボンポワンジャポン株式会社

発行年月：2017年8月

装幀者：サイトヲヒデユキ

本体価格：7,000円

印刷会社：株式会社アイワード

製本会社：石田製本株式会社

◆世界で最も美しい本コンクール 概要◆

1963年より開催している世界でも権威のあるコンクール。国際的な審査員がライプチヒに集まり、世界中から集まった書籍のデザインと製作における最高の成果を評価します。

今年は、34カ国から約600作品の出品があり、そのうち14点が受賞しました。日本からは22作品が出品され、うち1作品が栄誉賞を受賞しました。

*【栄誉賞受賞】『the first』（ボンポワンジャポン刊）

賞名：金の活字賞…1点、金賞…1点、銀賞…2点、銅賞…5点、栄誉賞…5点

主催：ドイツ・エディトリアルデザイン財団

URL：<http://www.stiftung-buchkunst.de/en/best-book-design-from-all-over-the-world.html>